

取扱説明書

コードNo : 96144 商品名 : Strut Tower Bar (Front用)
 適合車種 : HONDA N-BOX (JF3) 2017年9月～
 HONDA N-BOX CUSTOM (JF3) 2017年9月～

■はじめに

この度は、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
 この取扱説明書は、お客様が本製品を安全に、正しく組み立て、装着し使用していただく為に、装着前並びに組み立て前に必ずお読みください。
 また、本製品をご使用になられている期間はこの取扱説明書を大切に保管し、売却、譲渡の際は本製品に添付してお渡しください。
 誤ったご使用方法や取り扱い、改造や適合外車両でのご使用によって受けられた損害については、弊社は一切その責任を負うことが出来ませんのであらかじめご了承ください。

■本文中にある記号の意味



このラベルは、死亡または重症を負うことにいたる可能性がある危険性を示しています。十分ご注意ください。



このラベルは、軽傷または中程度の傷害を負うことにいたる可能性がある危険性、及び物的障害の可能性がある危険性を示しています。十分ご注意ください。



本製品は、各車型(型式別)専用を設定されております。適合車型以外への取り付けや改造、また加工は絶対に行わないでください。



作業を行う場合は必ずエンジンを止めて作業を行ってください。エンジン始動状態の作業は身体障害及びやけどの原因となります。



車種によってボルト、ナット等の部品は再使用できない場合があります。自動車メーカー発行の作業手順書(修理書)の記載内容を確認し指示に従って、指定された締め付けトルクでトルクレンチなどを使用して確実に取り付けてください。



製品の装着にあたっては取り付け作業が責任を負うこととなります。必ず本書をよく読み理解した上で作業を行ってください。特に分解整備についての経験や知識の無い方は故障や事故を未然に防ぐ為、認証整備工場などの資格のある専門店で作業を行ってください。



装着後は定期的に各部の緩みがないか点検・確認し、適宜調整してください。異常振動や異音などの症状が発生した場合や変形、破損を発見した場合はただちに使用を中止し走行を行わないでください。走行中は安全な場所に停車し、ただちに点検してください。



取付け後は本製品と周辺部品(ワイヤー類やホース類等)が干渉していないか確認してください。



取付け後エンジンを始動し、エンジン及び周辺部品と干渉していないことを確認してください。またボンネットを閉めた時にボンネット及び周辺部品と干渉していないことを確認してください。

■作業時の注意事項

- ・各部のネジ類は仮止め状態で装着を進め、最後に本締めを行って下さい。
- ・規定トルク締め付け後の返品は一切お受付致しかねます。製品に不具合が無いかどうかは、規定トルク締め付け前に必ずご確認ください。
- ・製品の検査や修理の際、外した純正部品を一時的に使用していただく場合がございます。外した純正部品は、捨てずに保管してください。

■構成部品

NO	部品名	数量
①	タワーバーシャフト	1
②	タワーバーブラケット	2
③	M10×75mmキャップボルト	2
④	M10平ワッシャー	2
⑤	M10スプリングワッシャー	2
⑥	M10フランジナット	2
⑦	ブラケットステー	2
⑧	M5フランジナット	2
⑨	スパイラルチューブΦ8 L150mm	1

■フロントタワーバー取り付け

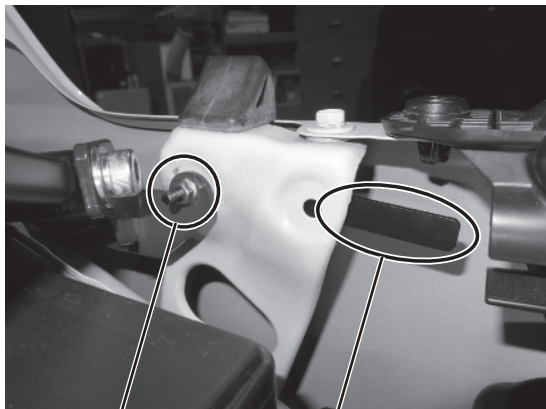
1. フェンダー内のボンネットステーボルト左右各1か所を緩めてタワーバーブラケットを差し込み仮止めして下さい。ブラケットステーを下記写真を参考にボディ外側から挿入し、タワーバーブラケットをM5フランジナットにて仮止めしてください。(左右両側)

※作業時にM5フランジナットを落下させないように注意してください。

※運転席側のタワーバーブラケットはボンネットオープナーケーブルの下に通してください。(手順3.写真参考)



タワーバーブラケット ボンネットステーボルト

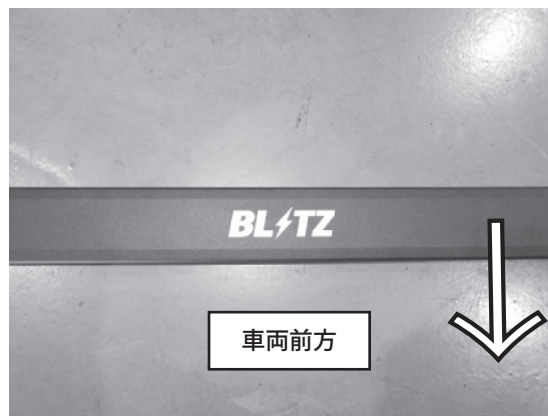
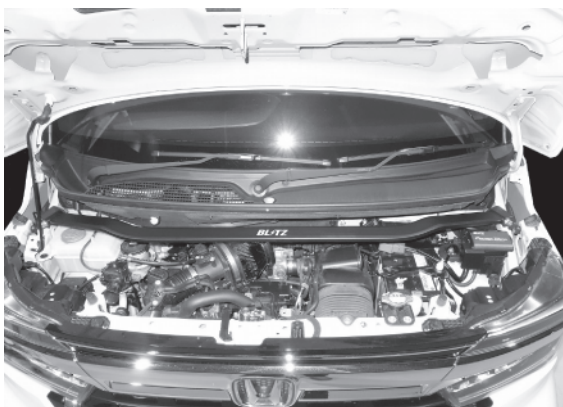


M5フランジナット ブラケットステー

2. タワーバーシャフトを車両に仮合わせし、各ボルト及びナットを仮止めします。

タワーバーシャフトのロゴ向きを間違えないように取り付けてください。

※仮合わせ時に各部の干渉がないか確認してください。規定トルク締め付け後の返品は一切お受けできません。



3. 各部品の位置や干渉に問題が無ければ各ボルト、ナットを規定トルクで締め付けてください。

写真を参考にボンネットオープナーケーブルにスパイラルチューブを取り付けてください。

※M5フランジナットのオーバートルク(締め過ぎ)に注意してください。



ボンネットステーボルト
締め付けトルク
21.56N・m (2.2kgf・m)

タワーバーシャフト
ボルト、ナット締め付けトルク
57N・m (5.81kgf・m)



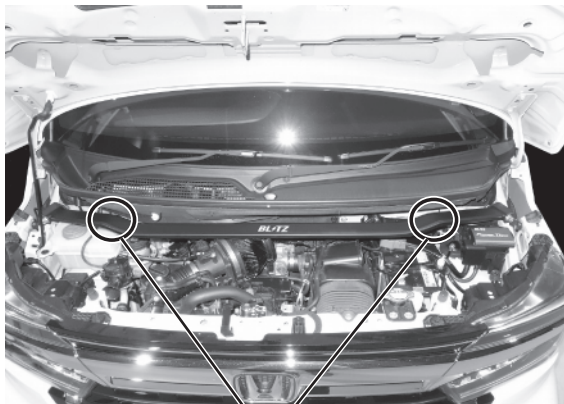
スパイラルチューブ

M5フランジナット締め付けトルク
3N・m (0.3kgf・m)

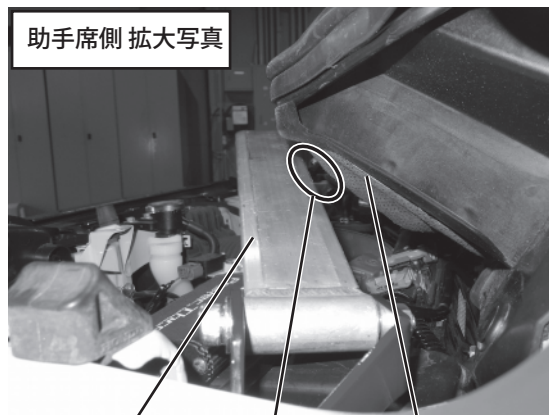
■フロントタワーバー干渉確認

4. 取り付け後は本製品と周辺部品（ワイヤー類やホース類）が干渉していないかを確認してください。
 確認後エンジン始動し、エンジン及び周辺部品と干渉していないことを確認してください。
 またボンネットを閉めた時にボンネット及び周辺部品と干渉していないことを確認してください。
 ※下記内容は干渉までのおおよそのクリアランス値を示します。車両の個体差によりクリアランス値は変化する場合がございます。
 ※ボンネットオープナーケーブルとタワーバーブラケットは干渉するためスパイラルチューブを装着し干渉部を保護してください。

N-BOX（JF3）の場合



クリアランス確認箇所



タワーバーシャフト

ワイパーカウル

タワーバーシャフトとワイパーカウルの隙間
約11mm

以上で作業は終了です。

※装着後定期的に緩みがないか確認を行い、各部の増し締めをお願いいたします。

製品についてのご相談及びお問い合わせについて

製品に関するお問い合わせ、連絡は電話にてお願い致します。

- 連絡先 株式会社ブリッツ サポートセンター
- 住所 東京都西東京市新町4-7-6
- TEL 0422-60-2277

(受付時間:祝祭日を除く、月曜から金曜日 AM10:00~PM17:00)